

三菱電機パッケージエアコン別売部品 フィルターユニット取付説明書 (中性能・高性能フィルター用)

PAC-CF71TB・72TB・73TB
PAC-CC71TB・72TB・73TB
WT03482X07

- 取付けの前には、安全を確保するため必ずこの「取付説明書」をよくお読みください。
取付完了後はこの「取付説明書」を大切に保存してください。移設など重サービスを行うとき、きつとお役に立ちます。
安全のために必ず守っていただく項目を **⚠** 警告 **⚠** 注意の形で記載しました。

安全のために必ず守ること

- 取付工事はこの「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に守ってください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して表示しています。

⚠ 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。
⚠ 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

- 取付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認すると共に、取付説明書にそってお客様に「安全のために必ず守ること」や使用方法・お手入れなどについて説明してください。
- 取付説明書は取扱説明書・保証書と共に、お客様で保管いただくよう依頼してください。お使いになる方が変わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくよう依頼してください。

⚠ 警告

取付けは、販売店または専門業者に依頼する。 ●ご自分で取付工事をされ不備があると、火災・感電・水漏れ等の原因になります。	取付工事は取付説明書に従って確実に行う。 ●取付けに不備があると、火災・感電・水漏れ等の原因になります。
改造はしない。 ●改造し不備があると、火災・感電・水漏れ等の原因になります。	お客様自身で分解・修理・移設はしない。 ●修理・移設等に不備があると、爆発・火災・感電・水漏れ等の原因になります。お買い上げの販売店または専門業者にご相談ください。
据付けは、製品質量に十分耐える所に確実に行う。 ●強度が不足している場合は、製品の落下・転倒等によるケガの原因になります。	台風などの強風・地震等に備え、所定の据付工事を行う。 ●据付工事に不備があると、製品の落下・転倒等によるケガの原因になります。

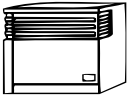
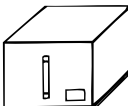
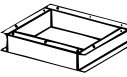




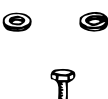
⚠ 注意

製品内部の金属エッジに素手で触れない。 ●ケガの原因になります。	製品を水洗いしない。 ●感電の原因になります。
製品の運搬には十分注意する。 ●20kg以上の製品の運搬は、一人では行わないでください。製品の破損および健康を害する原因になります。	パネルやファンガード等を取外した状態で運転しない。 ●回転部・高温部・高電圧部に触れると、火傷やケガの原因になります。
ユニットの下や室内ユニット吹出口の前に濡れて困るものを置かない。 ●運転保証範囲を超える高湿度条件やドレン出口が詰まった状態で運転した場合は、室内ユニットから露が落ちる場合があります。 ●暖房時の室外ユニット（条件によっては冷房時にも）からも露が落ちますので、必要に応じて集中排水工事を実施してください。	梱包材の処理は確実に行う。 ●梱包材にはクギ等の金属あるいは、木片等を使用していますので放置状態にしますと、さし傷等の原因になります。
運転停止後、すぐに電源を切らない。 ●必ず5分以上経過後に電源を切ってください。すぐに電源を切ると、故障や水漏れの原因になります。	濡れた手でスイッチを操作しない。 ●感電の原因になります。
ユニットは水平に据付ける。 ●傾いていると、水漏れや故障の原因になります。必ず水準器等で水平を確認してください。	据付台等が傷んだ状態で放置しない。 ●製品の落下につながり、ケガの原因になります。
エアフィルターを外したまま運転しない。 ●ユニット内部にゴミが詰まり、故障の原因になります。	運転を開始する6時間以上前に電源を入れる。 ●通電時間が短い場合故障の原因になります。シーズン中は電源を切らないでください。
	各配線は、張力がかからないように配線工事をする。 ●張力がかかると、発熱・火災・断線等の原因になります。

1. 部品

この説明書のほかに、下記部品がそろっていることをご確認ください。

※②フィルターは、別途手配が必要となります。注1.を参照ください。

No.	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
部品名	フィルターボックス	フィルター <注1>	吹出ダクト フランジ	フィルター 固定金具	壁固定金具	タッピンネジ 4X16 (本体取付用)	タッピンネジ 5X14 (フィルター 固定金具用)	ボルト,平座金 バネ座金 (壁固定金具 取付用)
形状								
個数	1	71TB…1 72,73TB…2	1 (フィルターボックス 底面に仮止めしてい ます)	71TB…1 72,73TB…2	2	71TB…10(+予備3) 72TB…16(+予備3) 73TB…18(+予備5)	71TB…1 72,73TB…2	各4

注1.中性能フィルター、高性能フィルターは別売部品となっておりますので、別途手配が必要です。

フィルターユニット形名	中性能フィルター形名	高性能フィルター形名
PAC-CF71TB, PAC-CC71TB	PAC-CF61AF	PAC-CF91AF
PAC-CF72TB, PAC-CC72TB	PAC-CF62AF	PAC-CF92AF
PAC-CF73TB, PAC-CC73TB	PAC-CF63AF	PAC-CF93AF

※必ず製品本体は電源を切り、安全のために軍手等保護具を着用のうえ、実施してください。

2. 取付上のご注意

- フィルターは傷付防止、汚れ防止のため、最終組込時まで梱包から出さないようにしてください。
また、取扱いには十分注意を払い、濾材、シール材を痛めないようにしてください。
- フィルターボックスをパッケージエアコン本体に載せる際は、エアコン本体上部のシール材を破らないように十分注意してください。

3. 取付要領

3-1.プーリーの交換

- 技術マニュアル等により希望する風量・静圧にあわせてプーリー・ベルトの選定・交換を行ってください。

- 交換要領……図1・図2

1) 吸込グリル④、前パネル上③(取付ネジ2本)を取外してください。

2) 送風機用プーリー①、ベルト②を交換してください。

3) プーリーのセットネジは2)項で取外したネジを流用してください。

なお、プーリーの取付け・ベルトの張り調整については、別売静風圧部品およびパッケージエアコン本体の据付説明書にしたがって実施してください。

[参考] 下表の全静圧にてご使用の場合は表にしたがって設定ください。

スライドピースのまわし回転数は技術マニュアル等を参照してください。

スライドピースのまわし回転数は左側にまわしきったところを起点としたときの回転数を示します。

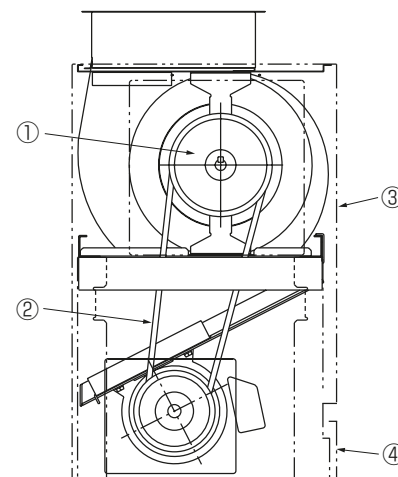


図1

	標準風量 (m ³ /min)	全静圧 (Pa)	モーター側プーリー		ファン側プーリー	ベルト サイズ	モーター形名
			別売形名	スライドピース のまわし回転数			
71TB (50Hz)	45	280	標準	1・1/2	PAC-CT03SP	A47×1本	標準
71TB (60Hz)	45	280	標準	2・1/2	PAC-CT04SP	A49×1本	標準
72TB (50Hz)	70	320	標準	1/4	PAC-CT05SP	A53×1本	標準
72TB (60Hz)	70	320	標準	0	標準	A56×1本	標準
73TB (50Hz)	90	360	標準	3・3/4	PAC-CT04SP	A51×1本	標準
73TB (60Hz)	90	360	標準	3・3/4	PAC-CT05SP	A53×1本	標準

3-2.吹出ダクトフランジの交換……図2

- フィルターボックス①の底面に仮止めしている吹出ダクトフランジ③を取外してください。
(71・72TB……ネジ4本,73TB……ネジ6本)
- パッケージエアコン本体の吹出ダクトフランジを取外し、先に取外したフランジ③と交換してください。…取付ネジは前項で取外したネジを流用してください。※取付した本体の吹出ダクトフランジは不要です。
(71・72TB……ネジ6本,73TB……ネジ8本)

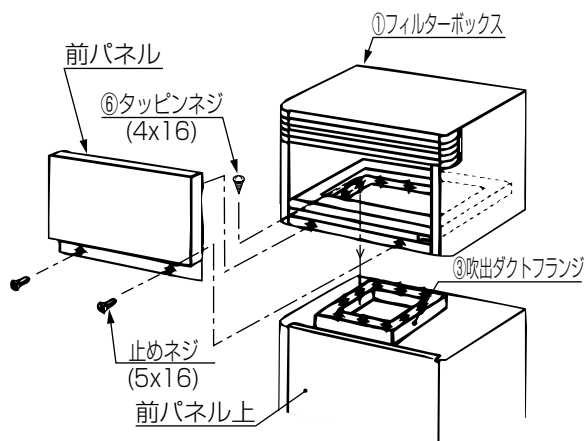


図2

3-3.フィルターボックスの取付け……図2

- フィルターボックス前パネル下部の止めネジ (2本) を外し、前パネルを外してください。
- パッケージエアコン本体上部フランジの穴位置とフィルターボックス下面の穴位置を合わせて、フィルターボックスを載せてください。
注〔パッケージエアコン本体上部フランジのシール材を破らないように注意してください。〕
- 付属のタッピンネジ⑥を利用してフィルターボックスを固定してください。(71TB……10カ所,72TB……16カ所,73TB……18カ所)

3-4.フィルターの装着……図3・図4

- フィルター②のシール面を下にしてフィルターボックスの奥まで完全に入れてください。
注〔フィルター②をフィルターボックス上部の支持板に当てないように注意してください。〕
- フィルターは、左右両端のガイドに沿うように静かに入れ、そのあと均等な位置にくるように修正してください。
- フィルターは、フィルター上部の支持板のネジ穴に固定金具④にてフィルターを押さえるように取付けてください。
- 付属のタッピンネジ⑦を利用して締付けてください。
注〔固定金具は、支持板およびフィルターとの間に隙間ができないように取付けてください。〕

3-5.壁固定金具の取付け……図5

- (ユニットの転倒防止のため、必ず壁固定金具を取付けてください。)
- 付属部品の壁固定金具⑤、ボルト、平座金、バネ座金⑧を用いて、図のように取付けてください。
- 壁面とユニット背面との距離は50mm~100mmの間で調節し、アンカーボルト (現地手配) にて固定してください。

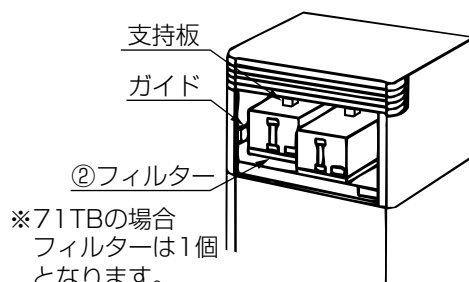


図3

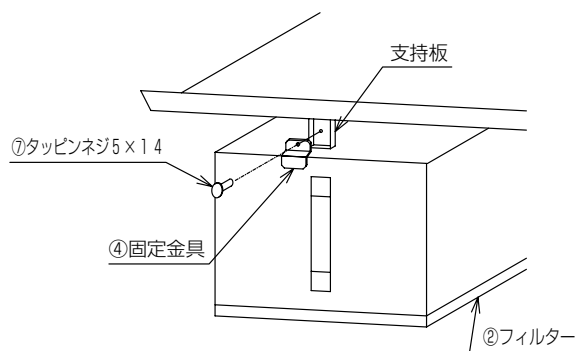


図4

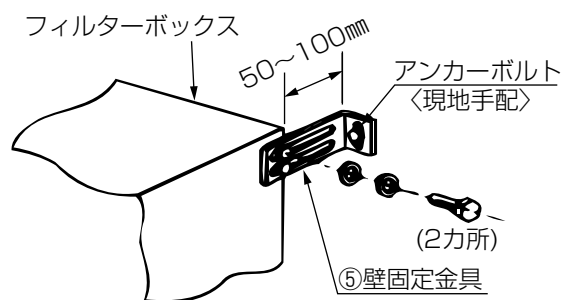
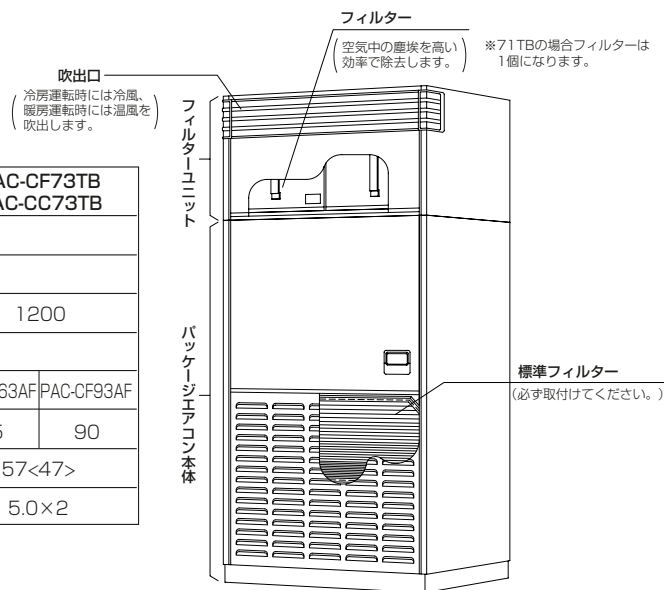


図5

4. フィルターユニット各部の名称と仕様

●主な仕様

項目	形名	PAC-CF71TB PAC-CC71TB		PAC-CF72TB PAC-CC72TB		PAC-CF73TB PAC-CC73TB	
外装色		マンセル5Y 8/1					
外形寸法	高さ	mm	710<製品組込時700>				
	幅	mm	760	980	1200		
	奥行	mm	485				
エアフィルター	形名	PAC-CF61AF	PAC-CF91AF	PAC-CF62AF	PAC-CF92AF	PAC-CF63AF	PAC-CF93AF
	集塵効率	%	65	90	65	90	65
製品質量<フィルター取外時>	kg	41<33>		49<40>		57<47>	
エアフィルター質量	kg	7.0		4.5×2		5.0×2	



5. 使用上のご注意

- 吹出口やパッケージエアコン本体の吸込グリルの前面をふさがないでください。風の流れを妨げると冷暖房効果、空気清浄効果が低下します。
- フィルターユニットに内蔵されるフィルターは非常に効率の高いフィルターです。そのため濾材やシール材に僅かのキズが付いても重大な欠陥となりますので吹出口から異物を入れたり、濾材に直接手を触れることがないようにご注意ください。
- 長時間の運転によりフィルターが目詰まりしますと風量が低下し、パッケージエアコンの運転に支障が生じます。フィルターの点検周期および交換周期は、下表を目安に実施してください。ただし、下表はフィルター点検周期および交換周期の目安であって、保証期間を示すものではありません。

部品名	点検周期	交換周期
フィルター	1年	1年

※上表は塵埃濃度0.15mg/m³ の場合を示します。

塵埃の多い環境の場合は、上表周期が短くなります。

またフィルターの清掃、再生は出来ません。

- 標準フィルターは週に1回程度点検、清掃してください。(清掃の方法はパッケージエアコンの取扱説明書をご覧ください) 清掃を怠りますと風量が減少し、冷暖房効果、空気清浄効果が低下し、そのまま放置しますと故障の原因となります。またフィルターユニット内のフィルターの寿命にも影響を及ぼしますのでご注意ください。

6. お手入れ

- パネルの清掃

中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き、最後に乾いた布で洗剤が残らないように拭き取ってください。

ベンジン、シンナーは使用しないでください。

三菱電機株式会社

本社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)
 冷熱システム製作所 〒640-8686 和歌山市手平6-5-66

WT03482X07